

自然エネルギーへチェンジ 地球にやさしく まちづくり



天萬庁舎に設置した〔太陽光パネル〕

環境先進地を目指して

南部町では、環境自治体のトップランナーとなるべく、地球温暖化防止対策に積極的に取り組んでいます。

その中で、新エネルギー導入に取り組み、環境に優しいエネルギーへの転換と自然エネルギーの活用を推進しています。町民の皆さんへの各種補助金も用意していますので活用してください。

電気自動車を導入

南部町では、平成22年12月、鳥取県内の市町村として初めて「電気自動車（三菱i-MiEV・アイミーブ）」を導入し、あわせて「急速充電器」を緑水園駐車場に設置しました。また、法勝寺、天萬両庁舎には200ポルトの普通充電器を設置しています。

アイミーブは、温室効果ガスの原因となる二酸化炭素(CO₂)、大気汚染の原因となる窒素酸化物(NO_x)や粒子状物質(PM)を走行中に一切発生させません。このクリーンでやさしい電気自動車を皆さんにも体験していただけるように、南部町では町民の皆さんを対象に試乗を行っています。この機会にぜひお問い合わせください。



〔電気自動車i-MiEV (アイミーブ)〕と〔急速充電器〕 緑水園駐車場にて

電気自動車 体感してみませんか？

南部町では、町民の皆さんを対象に、電気自動車の貸し出しを行っています。

【利用可能日】土・日・祝日

【申込方法】

- ①事前に電話連絡
- ②申請書提出、免許証提示

【申込・問合せ先】

総務課 ☎ 66-3112

自然エネルギーの導入

平成23年3月11日に発生した、東日本大震災における原子力発電所での事故を受けて、今、日本では自然エネルギーが話題となっています。

平成23年2月、南部町では、法勝寺庁舎に木質ペレットボイラーを導入しました。